

# インバウンドの「変化の兆し」をいち早く 都道府県別訪日外客数と訪問率 月次指標の早期推計：11月レポート

野村亮輔（副主任研究員）  
稲田義久（APIR 研究統括兼数量経済分析センター長）  
松林洋一（APIR 上席研究員）  
内容に関するお問い合わせは下記まで  
e-mail: nomura-r@apir.or.jp

## ポイント

### ● 12月発表データのレビュー：JNTO 訪日外客数

▶ JNTO 訪日外客統計によれば(図 1 及び表 4)、**11月の訪日外客総数(推計値)**は 244 万 800 人となり、**6カ月連続で 200 万人を超えた**。2019 年同月比では**-0.0%**と 2 カ月ぶりの低下だが、コロナ禍前とほぼ同程度であった。なお、**中国人客を除いた総数は 218 万 2,500 人で、同+29.1%と 5 カ月連続でコロナ禍前を上回った**(前月：同+28.0%)。また、**同月の出国日本人数は 102 万 7,100 人で、2 カ月ぶりの 100 万人超の水準となった**(前月：93 万 7,714 人)。19 年同月比-37.5%と前月(同-43.6%)から減少幅は縮小した。

▶ 訪日外客数のトップ 5 を国・地域別にみると(図 2)、**韓国が 64 万 9,900 人(2019 年同月比+217.0%)と最多**であり、次いで台湾が 40 万 3,500 人(同+2.9%)、中国が 25 万 8,300 人(同-65.6%)、香港が 20 万 400 人(同+0.3%)、米国が 18 万 4,800 人(同+24.0%)と続く。

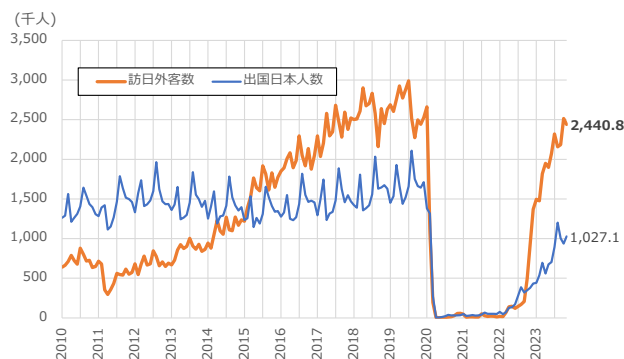
▶ 目的別訪日外客総数(暫定値)をみれば、**9 月は 218 万 4,442 人と 4 か月連続で 200 万人を超えた**(2019 年同月比-3.9%)(図 3 及び表 5)。うち、**観光客は 190 万 5,162 人(同-0.4%)**、**商用客は 9 万 7,835 人(同-36.5%)**、**その他客は 18 万 1,445 人(同-11.8%)**であった。**観光客はコロナ禍前をほぼ回復した一方、商用客は 6 割程度、その他客は 8 割強の回復にとどまっている**。

▶ うち、**観光客の TOP5 を国・地域別にみれば、9 月は韓国が 54 万 704 人(2019 年同月比+254.3%)と最多**であった。次いで台湾が 37 万 1,132 人(同+4.7%)、中国が 24 万 126 人(同-65.9%)、香港が 14 万 7,515 人(同-2.2%)、米国が 14 万 502 人(同+39.9%)と続く(表 5)。**19 年同月比では台湾が初めてコロナ禍前を回復した**。

▶ 7-9 月期の目的別訪日外客をみれば、**観光客は 591 万 729 人(2019 年同期比-13.5%)**、**商用客は 26 万 8,081 人(同-36.3%)**、**その他客は 48 万 3,516 人(同-8.9%)**であった。

▶ 先行きの訪日外客の動向については自然災害がリスク要因となろう。2024 年 1 月 1 日に発生した「令和 6 年能登半島地震」により、これまで順調に回復してきた訪日外客への悪影響が懸念されている。突発的なリスクに弱いインバウンド需要に対して、**日本の危機対応力を磨き上げ訪日外客に訴求していく戦略が必要**である。すなわち、**旅行先での「安全・安心」の確保に加え、ストレスなく旅行ができる「安堵」を得られることが重要**となろう。

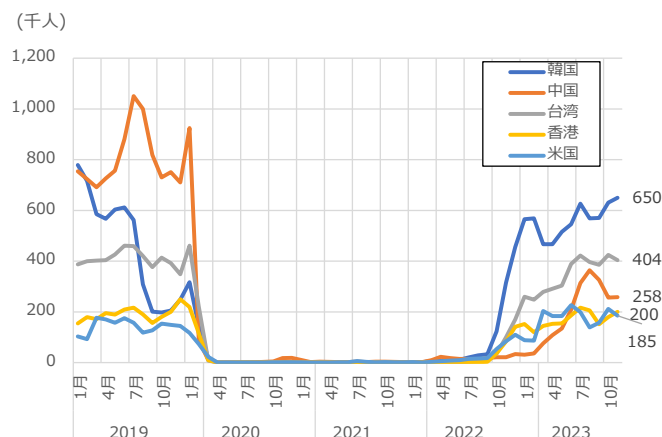
図 1 訪日外客数及び出国日本人数の推移



出所: 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成

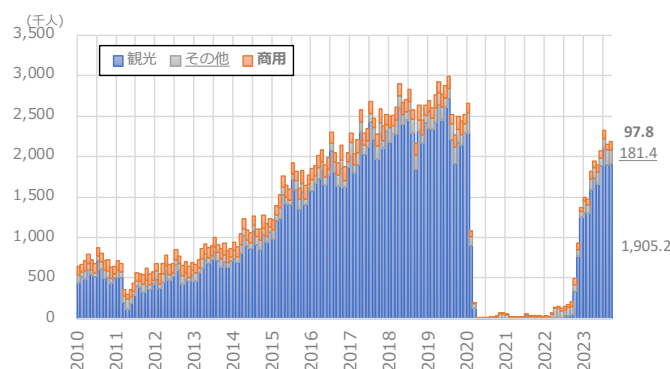
注) 2022 年まで確定値、23 年 1-9 月は暫定値、23 年 10-11 月は推計値

図 2 上位 5 カ国・地域別訪日外客数の推移



出所: 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成。

図 3 目的別訪日外客数推移



出所: 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成

注) 目的別訪日外客数については訪日外客数(推計値)から 2 カ月遅れて発表される。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

\*なお、観光庁「訪日外国人消費動向調査」の訪問率のデータが 2023 年 9 月から公表が再開された。このため、中断していた訪問率の月次推計についてはデータの蓄積を待って今後再開する予定である。

## トピックス 1

### ●11月関西の財貨・サービス貿易及び10月のサービス産業動向

▶**関西 11月の輸出額は前年同月比-7.1%と7カ月連続で減少した**(前月：同-8.8%)。一方、**輸入額は同-12.6%と8カ月連続の減少**。また、**7カ月連続で2桁のマイナス**となった(前月：同-14.8%)。輸出、輸入いずれも減少だが、後者の落ち込み幅が前者を上回り、**貿易収支は+1,227億円と、10カ月連続で黒字を維持した**(前年同月比+505.5%)(図4)。

▶うち、対中貿易動向をみると(図5)、**関西11月の対中輸出は前年同月比-4.7%と7カ月連続で減少し、減少幅は前月(同-4.4%)から小幅拡大**。輸出減に寄与したのは半導体等電子部品や科学光学機器等であった。また、**対中輸入は同-9.6%と7カ月連続の減少**(前月：同-14.4%)。輸入減に寄与したのは無機化合物及びびん具及び遊戯用具等であった。23年5月以降、対中貿易の停滞が続く。

▶**11月の関西国際空港(以下、関空)への訪日外客数は66万3,795人と2カ月連続で60万人超の水準となった**(前月：65万5,571人)。2019年同月比では-0.8%と前月(同+0.6%)から小幅低下した。また、日本人出国者数は18万5,083人であった(前月：16万2,984人)。19年同月比では-42.3%と、前月(同-49.5%)からマイナス幅は縮小したが、インバウンド需要に比してアウトバウンド需要の回復ペースは遅れている(図6)。

▶**10月のサービス業の活動は2カ月連続で悪化し、足踏みがみられた**。サービス業の生産活動を示す**第3次産業活動指数**(季節調整済み：2015年平均=100)をみれば(図7)、10月は100.4で前月比-0.8%低下し、**2カ月連続のマイナス**となった(前月：同-1.2%)。10月を7-9月平均と比較すると、-1.3%低下した(7-9月期：前期比+0.8%)。また、**対面型サービス業指数\***は95.2で同-0.5%低下し、**3カ月連続のマイナス**(前月：同-2.1%)。うち、宿泊業(同-5.2%、3カ月ぶり)やその他の生活関連サービス業(同-5.2%、3カ月ぶり)が低下に寄与。10月の対面型サービス業指数は7-9月平均比-1.9%低下した(7-9月期：同-3.7%)。

▶**観光関連指数\*\***(2015年平均=100)は、90.1と前月比-2.0%低下し、**2カ月連続のマイナス**(前月：同-2.5%)(図7)。うち、旅客運送業(同-3.7%、2カ月連続)や旅行業(同-11.9%、4カ月ぶり)が低下に寄与した。10月の観光関連指数を7-9月平均と比較すると-2.2%低下した(7-9月期：前期比+2.3%)。

\*対面型サービス業は、運輸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、その他の生活関連サービス業及び娯楽業を指す。

\*\*観光関連指数は第3次産業活動指数のうち、観光庁「旅行・観光サテライト勘定」の分類に対応する、鉄道旅客運送業、道路旅客運送業、水運旅客運送業、航空旅客運送業、旅客運送業、その他のレンタル、自動車賃貸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、旅行業、映画館、劇場・興行団の各指数の加重平均。

図4 関西 対世界貿易の推移

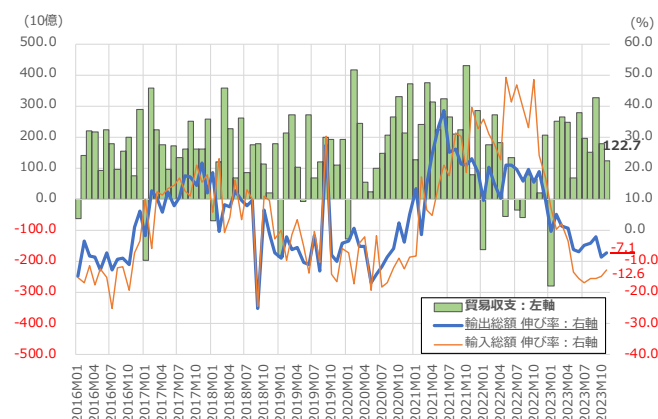
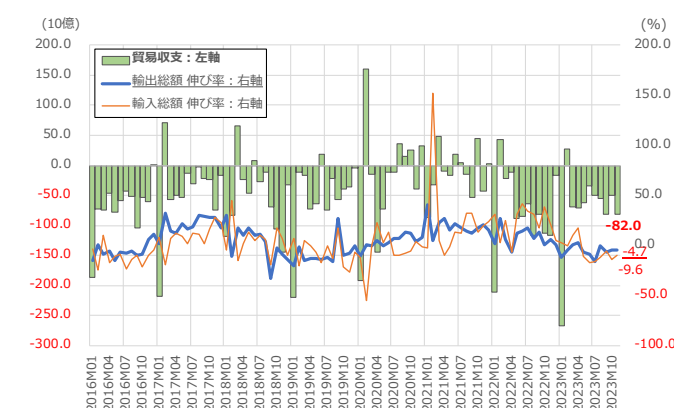
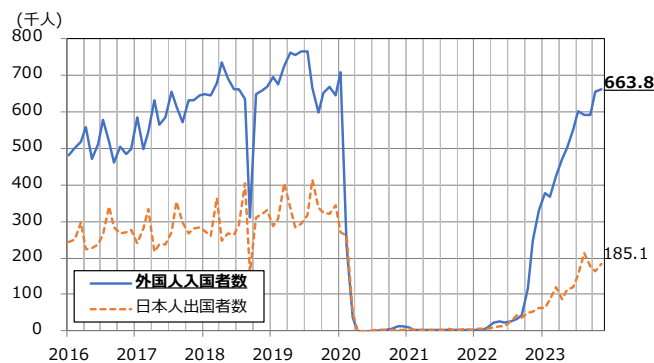


図5 関西 対中貿易の推移



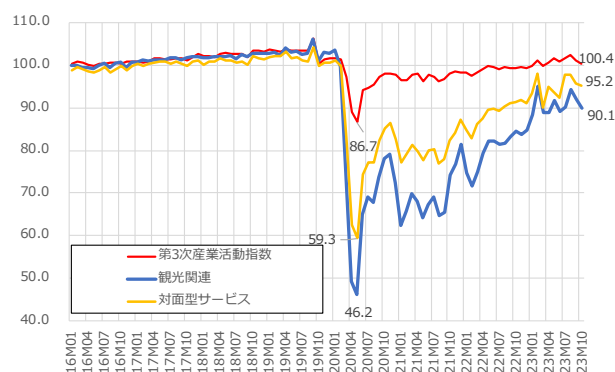
出所：「大阪税関貿易速報資料：近畿圏」より筆者作成

図6 関西国際空港 訪日外客入国者数推移



出所：出入国管理統計より筆者作成。2023年11月値は速報値

図7 観光関連 対面型サービス 第3次産業：2015年=100



出所：経済産業省「第3次産業活動指数」より筆者作成

## トピックス 2

### ●9月延べ宿泊者数の動向：関西2府8県

▶観光庁によれば、9月の関西2府8県の延べ宿泊者数(全体)は10,375.7千人泊であった(表1)。2019年同月比+5.7%と9か月ぶりの増加に転じた(前月：同-5.7%)。外国人延べ宿泊者の増加が全体に寄与したためである。

▶日本人延べ宿泊者数は7,413.3千人泊となった。2019年同月比+1.0%と6か月ぶりに増加した(前月：同-8.4%)(表1及び図8)。府県別に延べ宿泊者数を降順にみれば、大阪府2,620.1千人泊、京都府1,586.3千人泊、兵庫県1,161.7千人泊、三重県581.5千人泊、滋賀県347.8千人泊、和歌山県303.9千人泊、福井県258.6千人泊、奈良県186.3千人泊、徳島県185.7千人泊、鳥取県181.5千人泊であった。2019年同月比をみれば、京都府が4か月連続のプラスとなり、大阪府、兵庫県、奈良県はそれぞれ2か月ぶりのプラスに転じた。

▶外国人延べ宿泊者数は2,926.4千人泊となった。2019年同月比+19.8%と2か月連続のプラス(前月：同+3.7%)。日本人延べ宿泊者に比して外国人の回復の方が先行している(表1及び図9)。府県別に延べ宿泊者数を降順にみれば、大阪府1,615.7千人泊、京都府1,124.2千人泊、兵庫県85.6千人泊、和歌山県49.7千人泊、奈良県26.4千人泊、滋賀県21.0千人泊、三重県16.9千人泊、徳島県10.6千人泊、鳥取県7.3千人泊、福井県5.0千人泊であった。2019年同月比でみると、大阪府(同+25.1%)と京都府(同+22.0%)はいずれも4か月連続で、徳島県(同+10.2%)は2か月ぶりにプラスとなった。

▶関西2府8県延べ宿泊者を居住地別でみると(図10)、県内の延べ宿泊者数は1,441.3千人泊、県外は8,607.5千人泊であった。2019年同月比をみれば、県内は同+16.3%と24か月連続のプラスとなり、前月(同+5.8%)から増加幅は拡大。また、県外は同+7.6%と2020年1月(同+1.2%)以来のプラスに転じた。

図8 府県別日本人延べ宿泊者数 推移

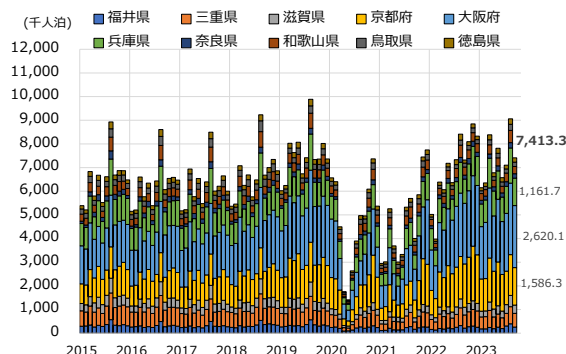


図9 府県別外国人延べ宿泊者数の推移

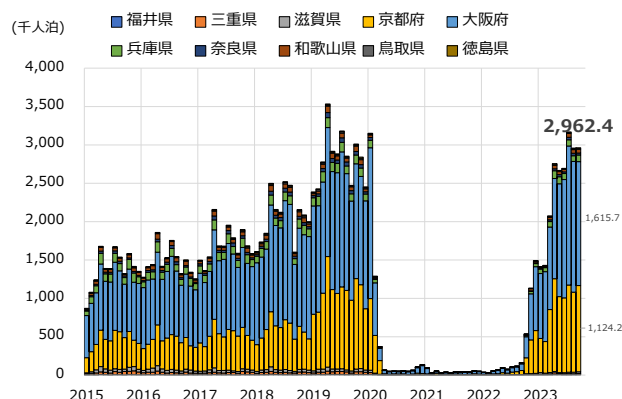
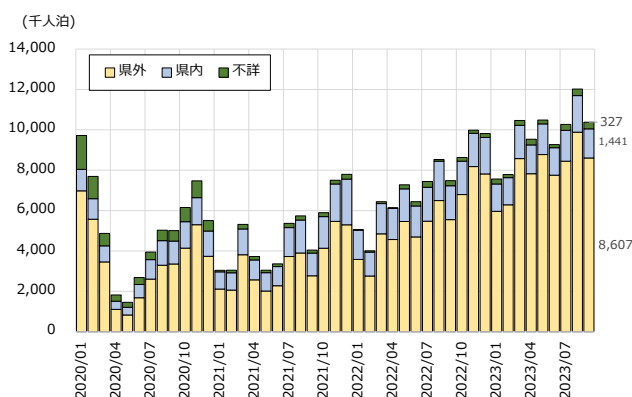


図10 関西 居住地別延べ宿泊者比率の推移



注) 県外の宿泊者には外国人宿泊者も含まれる。

表1 関西 延べ宿泊者数伸び率：9月

| 2023年9月 | 総数               |                   |                   | 日本人              |                   |                   | 外国人              |                   |                   |
|---------|------------------|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|-------------------|
|         | 延べ宿泊者数：<br>(千人泊) | 19年比伸び率：<br>9月(%) | 19年比伸び率：<br>8月(%) | 延べ宿泊者数：<br>(千人泊) | 19年比伸び率：<br>9月(%) | 19年比伸び率：<br>8月(%) | 延べ宿泊者数：<br>(千人泊) | 19年比伸び率：<br>9月(%) | 19年比伸び率：<br>8月(%) |
| 福井県     | 263.6            | -27.8             | -30.1             | 258.6            | -27.8             | -30.2             | 5.0              | -23.0             | -17.0             |
| 三重県     | 598.4            | -3.9              | -28.2             | 581.5            | -3.3              | -27.0             | 16.9             | -20.0             | -63.0             |
| 滋賀県     | 368.8            | -10.1             | -21.3             | 347.8            | -9.2              | -21.2             | 21.0             | -22.2             | -23.4             |
| 京都府     | 2,710.5          | 10.4              | 1.8               | 1,586.3          | 3.4               | 2.6               | 1,124.2          | 22.0              | 0.5               |
| 大阪府     | 4,235.8          | 12.4              | 3.5               | 2,620.1          | 5.8               | -0.8              | 1,615.7          | 25.1              | 12.0              |
| 兵庫県     | 1,247.3          | 11.3              | -3.9              | 1,161.7          | 13.2              | -2.5              | 85.6             | -9.1              | -25.4             |
| 奈良県     | 212.7            | -2.8              | -13.0             | 186.3            | 5.2               | -7.4              | 26.4             | -36.5             | -38.6             |
| 和歌山県    | 353.6            | -15.1             | -17.7             | 303.9            | -17.1             | -18.6             | 49.7             | -0.9              | -5.6              |
| 鳥取県     | 188.9            | -17.6             | -18.7             | 181.5            | -17.2             | -18.4             | 7.3              | -26.6             | -27.2             |
| 徳島県     | 196.3            | -5.0              | -16.7             | 185.7            | -5.8              | -17.0             | 10.6             | 10.2              | -11.3             |
| 関西2府4県  | 9,128.6          | 8.8               | -1.4              | 6,206.0          | 4.1               | -3.7              | 2,922.6          | 20.4              | 4.8               |
| 関西2府8県  | 10,375.7         | 5.7               | -5.7              | 7,413.3          | 1.0               | -8.4              | 2,962.4          | 19.8              | 3.7               |
| 全国      | 50,318.0         | 3.2               | -3.5              | 40,498.5         | 0.0               | -5.2              | 9,819.5          | 18.9              | 6.4               |

出所：観光庁「宿泊旅行統計調査」より筆者作成(図8~10 及び表1)

## トピックス 3

### ● 2023 年 7-9 月期訪日外国人訪問率と消費単価：関西

▶ 2023 年 7-9 月期における関西各府県の訪問率をみると(図 11)、大阪府 39.5%が最も高く、次いで京都府 30.2%、奈良県 8.7%、兵庫県 5.8%、和歌山県 1.3%、滋賀県 0.9%と続く。2019 年同期と比較すると、京都府(+0.3%ポイント)、滋賀県(+0.2%ポイント)、和歌山県(+0.2%ポイント)、兵庫県(+0.1%ポイント)はいずれも上昇。一方、奈良県(-5.1%ポイント)、大阪府(-1.3%ポイント)はそれぞれ低下した。**奈良県については中国人客の訪問率(19 年 7-9 月期：28.0%→23 年 7-9 月期：15.9%)の回復が遅れており、その影響が表れている。**

▶ 当該期間の各府県の訪問率に訪日外客数を乗じて推計した関西における訪日外客数を要約しておこう。推計された 2023 年 7-9 月期の訪問者数 TOP5 をみれば(表 2)、**京都府**が 263 万 1,290 人(2019 年同期比-13.6%)と**最も多く**、次いで大阪府が 200 万 9,368 人(同-17.2%)、奈良県が 57 万 8,278 人(同-46.2%)、兵庫県が 38 万 3,242 人(同-12.6%)、和歌山県が 8 万 6,842 人(同-1.7%)と続く。なお、**19 年同期比では滋賀県が同+11.0%とコロナ禍前を回復した。**

▶ 表 3 は 2023 年 7-9 月期の関西における訪日外国人消費単価(旅行者 1 人 1 回当たりの旅行消費金額)を示している。関西 2 府 4 県では 19 年同期比+12.1%増加した。費目別にみれば、飲食費は減少したものの、その他費目が増加している。特に、宿泊費(同+13.4%)と交通費(同+17.6%)の増加が顕著である。

▶ なお、近畿の訪日外客数(表 2)と消費単価(表 3)を用いて、2023 年 7-9 月期の関西における消費額を推計した。結果、**訪日外客消費額は 1,253 億 2,262 万円**となった。**19 年同期比では-5.5%と、コロナ禍前の 9 割超を回復。**同期の全国の消費額が同+17.7%とコロナ禍前を回復したのに比して、関西の回復は依然遅れている。この背景には中国人客回復の遅れが影響している。

\*全国の費目別消費単価及び消費額については本レポート No.52 を参照。

図 11 訪日外国人訪問率の推移：関西 2 府 4 県

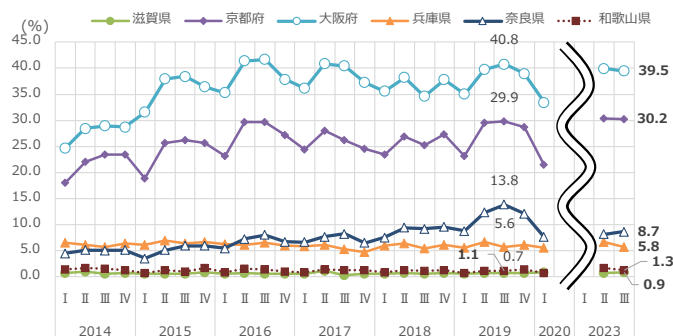


表 2 訪日外客の訪問率と人数：関西 2 府 8 県

| 府県ベース | 訪問率   |       | 訪日外客数     |           | 19年比伸び率 |
|-------|-------|-------|-----------|-----------|---------|
|       | 19Q3  | 23Q3  | 19Q3      | 23Q3      |         |
| 福井県   | 0.22  | 0.14  | 17,195    | 9,134     | -46.9   |
| 三重県   | 0.79  | 0.83  | 61,425    | 55,596    | -9.5    |
| 滋賀県   | 0.67  | 0.87  | 52,458    | 58,247    | 11.0    |
| 京都府   | 29.88 | 30.16 | 2,325,695 | 2,009,368 | -13.6   |
| 大阪府   | 40.81 | 39.50 | 3,176,587 | 2,631,290 | -17.2   |
| 兵庫県   | 5.64  | 5.75  | 438,671   | 383,242   | -12.6   |
| 奈良県   | 13.82 | 8.68  | 1,075,474 | 578,278   | -46.2   |
| 和歌山県  | 1.14  | 1.30  | 88,374    | 86,842    | -1.7    |
| 鳥取県   | 0.40  | 0.17  | 30,849    | 11,026    | -64.3   |
| 徳島県   | 0.27  | 0.22  | 20,955    | 14,903    | -28.9   |

| 運輸局ベース | 訪問率   |       | 訪日外客数     |           | 19年比伸び率 |
|--------|-------|-------|-----------|-----------|---------|
|        | 19Q3  | 23Q3  | 19Q3      | 23Q3      |         |
| 北海道    | 7.56  | 7.16  | 588,564   | 477,259   | -18.9   |
| 関東     | 53.34 | 54.30 | 4,151,839 | 3,617,639 | -12.9   |
| 中部     | 15.25 | 9.54  | 1,187,200 | 635,279   | -46.5   |
| 近畿     | 43.58 | 42.94 | 3,392,567 | 2,860,529 | -15.7   |
| 九州     | 8.52  | 12.39 | 663,191   | 825,371   | 24.5    |

出所:JNTO『訪日外客統計』及び観光庁『訪日外国人消費動向調査』より推計。  
注：全目的(観光・レジャー目的以外も含む)の訪問率をもとに訪日外客数を推計している。なお、地方単位(運輸局ベース)で推計される訪問率と訪問者数は、地方内の複数訪問を 1 回とカウントしているため、都道府県の訪問者数を単純に合算した値とは異なることに注意。

表 3 費目別訪日外国人消費単価の比較：関西 2 府 4 県

|                      |      | 費目別(7区分)     |              |             |             |            |            |              |
|----------------------|------|--------------|--------------|-------------|-------------|------------|------------|--------------|
|                      |      | 消費単価         | 宿泊費          | 飲食費         | 交通費         | 娯楽等サービス費   | 買物代        | その他          |
| 2019年7-9月期<br>(万円/人) | 滋賀県  | 5.4          | 2.2          | 1.9         | 0.1         | 0.1        | 0.5        | 0.0          |
|                      | 京都府  | 3.3          | 1.0          | 0.8         | 0.1         | 0.1        | 0.7        | 0.0          |
|                      | 大阪府  | 7.2          | 1.2          | 1.2         | 0.2         | 0.3        | 3.2        | 0.0          |
|                      | 兵庫県  | 3.6          | 0.8          | 0.9         | 0.1         | 0.5        | 0.9        | 0.0          |
|                      | 奈良県  | 0.8          | 0.1          | 0.2         | 0.0         | 0.0        | 0.2        | 0.0          |
|                      | 和歌山県 | 3.3          | 1.3          | 0.8         | 0.1         | 0.1        | 0.4        | 0.0          |
| <b>2府4県</b>          |      | <b>3.9</b>   | <b>1.1</b>   | <b>1.0</b>  | <b>0.1</b>  | <b>0.2</b> | <b>1.0</b> | <b>0.0</b>   |
| 2023年7-9月期<br>(万円/人) | 滋賀県  | 4.2          | 0.6          | 0.6         | 0.0         | 0.0        | 1.1        | 0.0          |
|                      | 京都府  | 5.0          | 1.8          | 1.2         | 0.1         | 0.2        | 1.0        | 0.0          |
|                      | 大阪府  | 9.4          | 2.5          | 1.9         | 0.3         | 0.7        | 3.2        | 0.0          |
|                      | 兵庫県  | 2.4          | 0.7          | 0.8         | 0.1         | 0.1        | 0.5        | 0.0          |
|                      | 奈良県  | 0.9          | 0.3          | 0.3         | 0.0         | 0.0        | 0.2        | 0.0          |
|                      | 和歌山県 | 4.4          | 1.7          | 0.8         | 0.1         | 0.0        | 0.3        | 0.0          |
| <b>2府4県</b>          |      | <b>4.4</b>   | <b>1.3</b>   | <b>0.9</b>  | <b>0.1</b>  | <b>0.2</b> | <b>1.1</b> | <b>0.0</b>   |
| 19年同期比(%)            | 滋賀県  | -21.4        | -73.4        | -67.2       | -91.7       | -51.5      | 128.8      | -            |
|                      | 京都府  | 54.3         | 79.9         | 51.2        | 56.2        | 84.2       | 48.8       | -            |
|                      | 大阪府  | 30.5         | 100.2        | 58.4        | 76.4        | 132.6      | 0.3        | -            |
|                      | 兵庫県  | -32.9        | -18.6        | -16.4       | -16.8       | -81.3      | -47.6      | 0.0          |
|                      | 奈良県  | 16.7         | 133.6        | 91.0        | 89.0        | 17.8       | 8.6        | -            |
|                      | 和歌山県 | 32.3         | 32.9         | 0.4         | 96.2        | -67.8      | -27.5      | -            |
| <b>2府4県</b>          |      | <b>12.1</b>  | <b>13.4</b>  | <b>-3.0</b> | <b>17.6</b> | <b>2.4</b> | <b>7.0</b> | <b>375.0</b> |
| 訪日外客消費額              |      | 19年7-9月期(万円) | 23年7-9月期(万円) | 19年同期比(%)   |             |            |            |              |
| 関西2府4県               |      | 13,264,655   | 12,532,262   | -5.5        |             |            |            |              |

(注)全目的ベース。2019 年は確報、23 年 7-9 月期は速報(上図も同様)。消費単価にはパッケージ参加費が含まれる。

出所:観光庁『訪日外国人消費動向調査』より作成。



表 4 2023 年 11 月 訪日外客数 (JNTO 推計値) (対 2019 年比)

| 国・地域     | 総数 Total  |           |       | 総数 Total   |            |       |
|----------|-----------|-----------|-------|------------|------------|-------|
|          | 2019年     | 2023年     | 伸率(%) | 2019年      | 2023年      | 伸率(%) |
|          | 11月       | 11月       |       | 1-11月      | 1-11月      |       |
| 総数       | 2,441,274 | 2,440,800 | 0.0   | 29,355,662 | 22,332,000 | -23.9 |
| 総数(中国除く) | 1,690,323 | 2,182,500 | 29.1  | 20,471,502 | 20,219,400 | -1.2  |
| 韓国       | 205,042   | 649,900   | 217.0 | 5,336,638  | 6,175,800  | 15.7  |
| 中国       | 750,951   | 258,300   | -65.6 | 8,884,160  | 2,112,600  | -76.2 |
| 台湾       | 392,102   | 403,500   | 2.9   | 4,542,333  | 3,802,900  | -16.3 |
| 香港       | 199,702   | 200,400   | 0.3   | 2,041,150  | 1,863,300  | -8.7  |
| タイ       | 140,265   | 114,100   | -18.7 | 1,154,041  | 869,800    | -24.6 |
| シンガポール   | 65,295    | 86,100    | 31.9  | 391,876    | 477,600    | 21.9  |
| マレーシア    | 64,987    | 51,400    | -20.9 | 423,342    | 355,000    | -16.1 |
| インドネシア   | 37,213    | 42,100    | 13.1  | 353,576    | 365,700    | 3.4   |
| フィリピン    | 64,763    | 63,700    | -1.6  | 531,572    | 543,100    | 2.2   |
| ベトナム     | 41,892    | 46,800    | 11.7  | 464,445    | 536,800    | 15.6  |
| インド      | 14,863    | 16,500    | 11.0  | 164,157    | 152,800    | -6.9  |
| 豪州       | 48,327    | 59,600    | 23.3  | 549,118    | 523,600    | -4.6  |
| 米国       | 148,993   | 184,800   | 24.0  | 1,579,363  | 1,862,800  | 17.9  |
| カナダ      | 33,316    | 39,000    | 17.1  | 340,130    | 389,400    | 14.5  |
| メキシコ     | 6,494     | 9,900     | 52.4  | 65,246     | 85,700     | 31.3  |
| 英国       | 37,709    | 29,500    | -21.8 | 396,529    | 297,600    | -24.9 |
| フランス     | 24,290    | 24,200    | -0.4  | 316,072    | 259,800    | -17.8 |
| ドイツ      | 19,525    | 18,600    | -4.7  | 222,905    | 221,600    | -0.6  |
| イタリア     | 12,350    | 13,400    | 8.5   | 151,573    | 141,800    | -6.4  |
| スペイン     | 10,535    | 11,000    | 4.4   | 122,948    | 109,500    | -10.9 |
| ロシア      | 13,142    | 5,900     | -55.1 | 111,210    | 38,700     | -65.2 |
| 北欧地域     | 12,157    | 9,400     | -22.7 | 131,131    | 105,700    | -19.4 |
| 中東地域     | 9,836     | 8,000     | -18.7 | 89,606     | 102,300    | 14.2  |
| その他      | 87,525    | 94,700    | 8.2   | 992,541    | 938,100    | -5.5  |

表 5 2023 年 9 月 目的別訪日外客数 (JNTO 暫定値) (対 2019 年比)

| 国・地域   | 総数 Total  |           |       | 観光客 Tourism |           |       | 商用客 Business |        |       | その他客 Others |         |       |
|--------|-----------|-----------|-------|-------------|-----------|-------|--------------|--------|-------|-------------|---------|-------|
|        | 2019年     | 2023年     | 伸率(%) | 2019年       | 2023年     | 伸率(%) | 2019年        | 2023年  | 伸率(%) | 2019年       | 2023年   | 伸率(%) |
|        | 9月        | 9月        |       | 9月          | 9月        |       | 9月           | 9月     |       | 9月          | 9月      |       |
| 総数     | 2,272,883 | 2,184,442 | -3.9  | 1,913,105   | 1,905,162 | -0.4  | 154,051      | 97,835 | -36.5 | 205,727     | 181,445 | -11.8 |
| 韓国     | 201,252   | 570,369   | 183.4 | 152,617     | 540,704   | 254.3 | 21,633       | 14,395 | -33.5 | 27,002      | 15,270  | -43.4 |
| 中国     | 819,054   | 325,645   | -60.2 | 705,154     | 240,126   | -65.9 | 33,159       | 21,230 | -36.0 | 80,741      | 64,289  | -20.4 |
| 台湾     | 376,186   | 385,259   | 2.4   | 354,624     | 371,132   | 4.7   | 10,766       | 7,103  | -34.0 | 10,796      | 7,024   | -34.9 |
| 香港     | 155,927   | 151,137   | -3.1  | 150,763     | 147,515   | -2.2  | 3,395        | 1,856  | -45.3 | 1,769       | 1,766   | -0.2  |
| タイ     | 62,057    | 50,492    | -18.6 | 54,621      | 45,165    | -17.3 | 3,310        | 1,923  | -41.9 | 4,126       | 3,404   | -17.5 |
| シンガポール | 29,147    | 38,105    | 30.7  | 25,124      | 35,729    | 42.2  | 3,435        | 1,943  | -43.4 | 588         | 433     | -26.4 |
| マレーシア  | 28,778    | 27,543    | -4.3  | 23,871      | 24,472    | 2.5   | 2,525        | 1,450  | -42.6 | 2,382       | 1,621   | -31.9 |
| インドネシア | 25,021    | 32,354    | 29.3  | 17,652      | 21,291    | 20.6  | 2,475        | 1,356  | -45.2 | 4,894       | 9,707   | 98.3  |
| フィリピン  | 37,758    | 42,763    | 13.3  | 30,576      | 34,381    | 12.4  | 2,565        | 3,016  | 17.6  | 4,617       | 5,366   | 16.2  |
| ベトナム   | 38,325    | 43,004    | 12.2  | 9,383       | 11,109    | 18.4  | 3,466        | 3,041  | -12.3 | 25,476      | 28,854  | 13.3  |
| インド    | 15,895    | 14,102    | -11.3 | 6,269       | 6,752     | 7.7   | 6,054        | 3,967  | -34.5 | 3,572       | 3,383   | -5.3  |
| 豪州     | 60,498    | 64,005    | 5.8   | 55,570      | 60,869    | 9.5   | 3,593        | 2,202  | -38.7 | 1,335       | 934     | -30.0 |
| 米国     | 127,190   | 156,637   | 23.2  | 100,459     | 140,502   | 39.9  | 19,973       | 11,016 | -44.8 | 6,758       | 5,119   | -24.3 |
| カナダ    | 28,525    | 39,822    | 39.6  | 25,379      | 37,861    | 49.2  | 1,934        | 1,098  | -43.2 | 1,212       | 863     | -28.8 |
| メキシコ   | 6,282     | 10,131    | 61.3  | 5,523       | 9,522     | 72.4  | 416          | 300    | -27.9 | 343         | 309     | -9.9  |
| 英国     | 49,580    | 29,702    | -40.1 | 41,325      | 24,452    | -40.8 | 5,845        | 3,125  | -46.5 | 2,410       | 2,125   | -11.8 |
| フランス   | 26,530    | 22,034    | -16.9 | 20,157      | 17,622    | -12.6 | 3,725        | 2,130  | -42.8 | 2,648       | 2,282   | -13.8 |
| ドイツ    | 22,768    | 26,283    | 15.4  | 16,328      | 21,877    | 34.0  | 4,537        | 2,671  | -41.1 | 1,903       | 1,735   | -8.8  |
| イタリア   | 13,354    | 14,605    | 9.4   | 10,551      | 11,947    | 13.2  | 1,784        | 1,459  | -18.2 | 1,019       | 1,199   | 17.7  |
| ロシア    | 10,454    | 4,294     | -58.9 | 7,261       | 3,010     | -58.5 | 2,085        | 554    | -73.4 | 1,108       | 730     | -34.1 |
| スペイン   | 11,472    | 13,192    | 15.0  | 9,942       | 11,850    | 19.2  | 808          | 763    | -5.6  | 722         | 579     | -19.8 |
| 中東地域   | 8,678     | 13,549    | 56.1  | 6,863       | 12,305    | 79.3  | 1,071        | 658    | -38.6 | 744         | 586     | -21.2 |
| その他    | 118,152   | 109,415   | -7.4  | 83,093      | 74,969    | -9.8  | 15,497       | 10,579 | -31.7 | 19,562      | 23,867  | 22.0  |

注) 目的別訪日外客数の定義については、図 3 注参照。

出所: 日本政府観光局(JNTO)、2023 年 12 月 21 日付より筆者加工